## 共 同 宣 言

今、少子高齢化社会・人口減少が進んでいる。特に地方自治体では、人口減少や人口流出は喫緊の課題となっている。地域コミュニティをどのように維持発展させていくかは行政や産業界・経済界・教育界、労働組合や NPO、マスコミなどの地域ネットワークをどう築いていくかが重要となる。具体的課題は、若者の雇用や子育て、労働者の働き方、介護や高齢者の生き甲斐など、山積している。

連合山形は労働者の立ち場にたった「働き方の改革」や地域最低賃金の改善など、「働くことを軸とした安心社会」実現に向け、運動を強化していく。そのためにも連合山形が提言する政策を社会的対話で周知することや県・市町村議会への要請行動などが重要となる。

私たちは、連合山形政策フォーラムを通して、具体的政策課題を共有し地域コミュニテイの活性化に向け、粘り強く全力で行動していく。私たちがめざすのは、あらゆる分野のネットワークを駆使し、労働者は等しく「働き甲斐」を持ち、生き生きと生活ができること、そして、生涯「生き甲斐」を持ち歩める生き方である。そのためにも、連合山形はすべての地域住民の生活水準を向上させることを求め、春季生活闘争に全力でとりくんでいく。

また、わたしたちは、安倍自民党政権に対
時する「新たな山形方式」を構築するための原動力とならなければならない。連合山形の運動に結集しながら、地域住民の生活向上・地域活性化に結びつく政策・制度の実現に向け、一層連帯し努力していく。

さらに、「政治に無関心でも無関係でいることはできない」と言われるように、 わたしたちの生活と政治はまさに直結している。まず、一人でも多くの志を一 にする議員と連帯しなければならない。来る自治体議員選挙では連合山形推薦 議員全員の勝利、そして、参議院選挙勝利に向け、全力でとりくんでいく。

以上、宣言する。

2019年1月28日

連合山形議員懇談会